

明徳の行



学校給食を見直そう

給食主任 中野 史子

今の学校給食は、栄養バランスが整い、豊富な食材を使ったいろいろな献立で、いつもおいしく食べることができます。しかし、昔からこのように豊かなものだったわけではありません。大変な歴史を経てきた学校給食を簡単にお話しします。

明治22年 学校給食の始まり

山形県にある小学校でスタート。経済的に恵まれない児童に「おにぎり、塩鮭、菜の漬け物」を昼食として出したことが始まり。

昭和16年 戦争での学校給食危機

戦争で学校給食を続けることが難しくなり、中止となる。

昭和21年 12月24日に戦後初の学校給食開始

東京、神奈川、千葉で戦後初めて学校給食が作られた。

昭和25年 完全給食開始

パン、ミルク（脱脂粉乳）おかずの完全給食が行われた。

昭和40年 ミルクから牛乳へ

脱脂粉乳から牛乳へ切り替わった。

昭和51年 米中心の献立に

米を使った給食が正式に始まり、現在に至る。



調理員さんと会食をする1年生

昭和21年12月24日を学校給食開始の記念日としています。しかし、冬季休業ということもあり、1ヶ月遅らせ、1月24日からの1週間を給食週間として、全国各地でさまざまな行事が行われています。

中川小学校でも、1月21日（月）～25日（金）の1週間給食週間として、さまざまな活動に取り組みました。調理員さんの考えた献立や給食スタート時の献立、セレクト給食など毎日の給食メニューが工夫されました。また、最終日には、6年生の考えた献立でコンクール優勝作品が出ました。純和風の小学生が考えたとは思えないほどおいしい献立でした。そして、当然のことながら、栄養バランスのとれた献立でした。家庭科の学習、給食、家庭での食事など日々の食育が生きているなと思いました。保護者の皆さまにも、給食コンクールにご協力いただきありがとうございます。この他にも、給食集会、調理員さんへのお礼の手紙、調理員さんとの会食などを行いました。毎日給食を作ってくださっている調理員さんたちに感謝の気持ちを込めて、1週間給食をいただきました。

学校給食は体も心も大きく成長する子どものために元気で健康に過ごすための基本となる栄養素がバランスよく入っています。給食を何でも残さず、楽しく食べることを毎日積み重ねていき、将来豊かな心を持ち、健康に過ごすことができるように給食教育では考えています。

ご家庭での食事の様子はいかがですか。最近、右記のマークをテレビコマーシャルやスーパーマーケットでよく見かけます。1日分のとるべき栄養素が見やすく表示されています。私たち大人は子どもが、バランスよく食事ができるように心がけたいものです。特に、毎月19日は食育の日です。家族全員そろって食事を取りながら“食”について話し合ってみませんか。

1日分	調理例
5.7 主食(ごはん、パン、麺) エネルギー 2,000kcal たんぱく質 50g	150g
5.8 副菜(肉、魚、卵、大豆、豆腐、海藻、野菜、果物) エネルギー 200kcal たんぱく質 10g	150g
3.5 主菜(牛乳、ヨーグルト、チーズ) エネルギー 100kcal たんぱく質 5g	100g
2 牛乳・乳製品 エネルギー 100kcal たんぱく質 5g	100g
2 果物 エネルギー 100kcal たんぱく質 2g	100g

最後の学校評議員会終了

中川小学校としての最後の評議員会が2月4日に行われました。6名の方に参加いただき、この1年の教育活動を評価していただきました。大まかな内容は、次の通りです。

1. 校長挨拶 ・後期学校運営の様子について
2. 後期学校評価等の説明 ・学校評価4者比較 ・知・徳・体の目標評価 ・学校の改善策の説明
・みどりの新発田っ子プラン実施状況の説明
3. 上記説明に対する質問・意見 ・「4者評価」の結果から見えることは
・閉校までに力を入れるべき内容は ・その他、質疑応答
4. 各評議員からの提言・意見交換

今回は、「学校評価」と「みどりの新発田っ子プラン」に分けての内容でした。質問・意見の一部を紹介します。

先生方が一生懸命なのに頭が下がる。指導者が一生懸命だから、子どもも伸びる。

今の子はしっかりしている。昔のように児童数が多いと「自分がしなくても…」という気持ちでたるんでしまうが、現在の中川小学校の子は一人一人ががんばらねばならないと思っているのだろう。多忙の中で、これだけの取組をしていることに感謝したい。市長は、子どものモラルの低下を懸念していたが、中川小学校には当てはまらない。

来年から「総合的な学習の時間」などはどのようになるのだろう。

新しい学校でも続くが、内容は変わる。新発田市では「日本語」という教科も始める。「食育」や「外国語活動」も入る。時数も減り、大きく変わるだろう。

上の方針が変わると、現場は大変だ。いろんな内容が増え、多忙感が生まれる。中川小の先生方は、充実感があるのでそのような不満を漏らさないのだろう。

最後の御提言では、次のようなありがたいお言葉をいただきました。

中野修身様

先生方は、本当によく頑張っている。新しい学校では、どんなことが変わるのか見通しを持って指導して欲しい。他の学校の子と一緒にあって、強さを身に付けて行って欲しい。

菊池松太郎様

「学校が楽しい」と答える子がやや少ないそうだが、褒めて、自信をつけてあげて欲しい。閉校が近いが、焦らず、着実に進めたい。実行委員としては、地域の特色を出した企画を考えている。

中野康平様

資料を見ると、3プロジェクトともすべて向上していて素晴らしい。この成果を持って、新しい学校でもリーダーシップを発揮して欲しい。授業参観に参加したが、教師も子どもも熱心に取り組んでいた。参観アンケートで「楽しい授業」項目が低いのが、楽しそうに学んでいるように見えた。

小坂富美子様

生活習慣が、しっかりできている。何回も学校に来ているが、子どもを見ていて、それがわかる。体力が向上し、その体力が学力を向上させ、それによって心も安定しているのではないか。この良いサイクルを維持して欲しい。かつては、ゲーム漬けで不登校になる子もいた。基本的な生活習慣は、学力だけでなく、すべての基盤だと思う。

馬場政雄様

先生方は熱心で、言うことがない。強いて言えば、目立つ子は発表でも活躍し、上手だが、それ以外の子にもチャンスを与え、鍛えているか点検して欲しい。なぜ勉強するのか分からせ、興味を持たせ、褒めてやるのが大切だと思う。

渡辺貴恵子様

評議員になって、餅つき大会や二期会のコンサートなど、久しぶりに学校でいろんな経験をし、勉強になった。NHKの児童画廊も、他校より発表の仕方作品ともずっと上手に感じた。

いただいたご意見を元に、残りの期間をさらに充実したものにしていきたいと思えます。

3小交流スキー体験

2月1日、5・6年生がスキー体験を行いました。県のスキー体験拡大パイロット事業に応募し、実現しました。加治川小・新金塚小との交流も兼ねています。初めてスキーを履く子どもも多く、貴重な体験となりました。



荒天にも負けず中川小学校の子は、全員最後までがんばりました。

閉校記念式典の概要

昨年度から準備を進めてきました閉校記念式典。次の規模・内容で実施いたします。

閉校式 参加者 304 名。体育館で全席椅子席。来賓・同窓生・旧職員・地域の皆様・保護者・実行委員別に席指定。外履きに靴カバー（配布）をかけて入場。80 分間程度。児童の発表は、次の通り。

- ・ 6 年生プレゼンテーション「中川小学校のあゆみ」
- ・ 校歌二部合唱 3・4・5 年生発表
- ・ 全校合唱（ビリーブ）全校児童

思い出を語る会 参加者 185 名。地区館にて 9 人がけ丸テーブル。養生シートを敷き靴のまま入場。2 時間半程度。折詰の他、寿司・ラーメン・刺身・小煮物・ポッポ焼き他料理多数。アトラクションも予定。2 階に未成年と旧職員の触れ合い室有り。

記念誌・記念 DVD 2 月 20 日すぎに配布予定。

予想以上の企画になりそうで、大変楽しみです。

地元で、保護者と地域の方の手作りで行うのが中川小学校の閉校記念式典のコンセプトです。2 月 22 日（金）19:00 からの最終打ち合わせ、3 月 1 日（土）の前日準備も、ぜひご協力ください。



閉校記念式典要項の表紙

なわとび大会 新記録続出

前号でも触れた「校内なわとび大会」予想通りの白熱した内容でした。新記録も 4 つ誕生。主な記録は右の通りです。お子さんはどんな記録が作れたと言っていたでしょう。児童の感想も紹介します。

後両足とびが 59 回で、あと 1 回でめあて達成だったから悔しかった。両足とびは 102 回いったのでうれしかった。学年対抗では 6 年生を越せてよかった。やっぱりなわとび大会は楽しい！

（3 年 I H）

クラスの大縄は、200 回はいけなかったけど、がんばれたのでよかったです。勝ち負けじゃなくて協力はどうだったかという、すごくよかったです。（4 年 S H）

	種 目		回数	氏 名	
新記録	後ろサイドクロス		56	5 年 H T	
	前二重あや跳び		49	6 年 T H	
	後かけ足二重跳び		16	6 年 T H	
	レッツゴー長縄		170	2 班・6 班（B チーム）	
学年長縄	1 年	117 回	前両足跳び学年 1 位	K N	117 回
	2 年	175 回		T A	149 回
	3 年	165 回		K I	143 回
	4 年	166 回		R N	153 回
	5 年	182 回		M N	160 回
	6 年	163 回		A A	187 回

個人種目は 1 分間、長縄は 2 分間に跳んだ回数です。



個人種目は、自分のめあてをめざします。



学年長縄とび。2 年生の向上がめざましい。



レッツゴー長縄で新記録に喜び子ども達。

委員会活動発表で締めくくり

ストップ・ザ・いじめ

～やめよういじめ 許さないいじめ～

いじめ根絶にいがた県民会議



5・6年生が学校のために働く委員会、この1年、どんなことに取り組んだのか発表がありました。新学校ではどんなことをがんばって欲しいのかもアドバイス。4年生は特に真剣に聞いていました。



「健康」「読書」「情報」「環境」「運営」の5委員会。4月に作成した計画ポスターをもとに、何をがんばったか発表。発表力も向上しました

実践的避難訓練

2月7日は、子どもが火事を発見、非常ベルも子どもが押した場合を想定した避難訓練が行われました。消防署の方にも来校いただき、子ども・職員の動きを点検していただきました。いつもとはちがう動きもあり、とまどいながらも素早く避難できました。



消防署の方から指導を受ける



5年生 凧づくり挑戦

2月8日。公民館の方の指導のもと、5年生が凧づくりをしました。3小の5年生の凧を合わせ、連凧として明日16日に加治川小体育館及びグラウンド付近であげられます。職員が作った凧も一緒です。詳しくは、加治川公民館にお問い合わせください。

完成した凧を手にも、公民館の方と記念写真を撮る5年



2月後半の主な行事紹介

- 2月18日(月) 1・2年生スキー場体験...ニノックススキー場で楽しい体験をしてきます。祈晴天!
- 19日(火) 6年生ありがとう週間開始...27日が「6年生を送る会」です。
- 20日(水) 3年生幼稚園訪問...お兄さんお姉さんらしく園児を指導できるでしょうか。
- (このころ) 閉校記念誌配布...感動の内容、お楽しみに!
- 22日(金) 全校テスト(国語)...学習習慣で身に付けた力を発揮してほしいです。
閉校事業実行委員会...閉校記念式典のための最終確認を行います。
教育振興会役員の方もご協力をお願いします。
- 25日(月) 振替週休日...3月1日(土) 閉校記念式典前日準備の振替です。
- 26日(火) 閉校記念式典リハーサル...児童発表を中心に予行練習をします。
- 27日(水) 全校テスト(算数)...算数は今年度最後です。有終の美を飾ってほしいです。
6年生を送る会...楽しさと寂しさが混じるイベントの時期です。
- 3月 1日(土) 閉校記念式典前日準備...児童は3限後放課。保護者のみなさんのお手伝いをお願いします。
- 2日(日) 閉校記念式典...閉校式・除幕式・思い出を語る会 いよいよです!